数年前から
僕に剣を教えて
くれている師匠
ランターナ
最近弟子入りした
僕と同い年の
ギタリス
剣の素振り
ばっかであきた～
基礎が
大事なんだよ…
そうだね○○
でも飽きが
くるのも事実…
そうだ‼
二人で
試合してみよう
勝った方の
お願いを私が
聞こうじゃないか
あっつぅ～
やるやる‼
大丈夫かな…
今まで練習して
きたんだ
努力を
見せつけてやれ○○

○○もよくやっていた
はい…
そんな顔するな○○っ
じゃあギタリスのお願い聞くから今日はここまで…
また明日の稽古でな
はやく♪はやく♪
師匠……
うっそんなところに手をいれるなっ…
これから師匠の家で行われることを想像すると…胸が張り裂けそうだった…

まさか○○が負けるなんて…
勝ったから一日中俺のセフレだからな♥
剣士として約束は守る…
稽古中は手を抜いていたなギタリス
能ある鷹は爪を隠すってね～w
○○の前で少しいじっただけで準備万端じゃん
○○は関係ないっ少し敏感なだけだっ
ピクッ
ビクッ
ビクッ
ピクッ
たらー

そろそろ師匠の事
ひぃひぃ
言わせちゃおうかな♥
ヤるなら
さっさと
してくれ
少しばかり
大きいからって
私がそんな簡単に
イクわけ……
パチン
パン
パン
さすが剣の師匠♥
締まりやっばw
腰止まんない♥
なんだ
この大きさっ
すまんっ
少し止まってっ
くれぇっっ
無理♥
あっやばいっ
イクっ
イクっ…

一発目っ中に出すぞ!!
ブーン
びくん
びくん
びくん
びくん
イッ…ッ
うわ、過去一出てるわw
はぁ
ビク
ビク
あぁ
すげ～簡単にイくじゃんw
ビク
まだまだこれからだってのに

僕は師匠の事を考えると…
眠ることができずに
気が付け朝になっていた…
お～
おっ
おー
もぉぉー
あほ
おかしくなるぅっ
ほぉー